



社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会 広報誌

笑顔あふれる支え合いのまち なは

この広報誌は、共同募金の配分並びに皆様からの社協会員会費により作成されています。

No.185 令和5(2023)年

# 社協だより 5月号

No.185 5月号 令和5(2023)年

社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会

発行/〒901-0155 那覇市金城3-5-4 TEL.098-857-7766 FAX.098-857-6052  
E-mail) info@nahasyakyo.org <URL> http://www.nahasyakyo.org

## 学生主体のボランティア連絡会

### @コミュニティサロン太陽食堂を開催しました♪

昨年度末…学生のみなさまが春休みを満喫していた時期のことですが、ボランティア活動を推進している団体同士が連絡会を開きました。那覇市壺屋のコミュニティサロン太陽食堂を午後いっぱい開放して、出入り自由に、行きたい人が行ける時に立ち寄り形式にしてみました。同じ時間に出会えた人はお互いの活動内容を紹介したり、今後の連絡が取りやすくなるようにとグループチャットも立ち上げたようです。今後の活動の広がりがとても楽しみです♪

コミュニティサロン太陽食堂は地域活動の拠点として、事前予約制で登録団体へ無料で貸し出しています。詳しく是那覇市ボランティア・市民活動センターまでお気軽にお問合せください(担当:上原かおり)

(098-857-7766 | 7766volu@nahasyakyo.org | @880hwhcq)



## ボランティア Box 取組・個人団体紹介

- 1. 匿名希望
- 2. 南リツ子
- 3. 宮良会長
- 4. 沖縄都市モノレール株式会社
- 5. 沖縄県地域保健課
- 6. 石川外科クリニック
- 7. 一般社団法人ハーネスの会
- 8. 薬志堂薬局 小禄店
- 9. かりん薬局
- 10. 石嶺ハイツ自治会
- 11. 久場川町自治会
- 12. 那覇中央郵便局
- 13. ANA 沖縄空港株式会社
- 14. 汀良市営住宅
- 15. 那覇市まちなみ整備課
- 16. 辻老人憩いの家



ANA 沖縄空港グループ



沖縄都市モノレール株式会社

### 「もったいない」を「ありがとう」に変える

## フードドライブ

ご協力を  
お願いします!

ご家庭で、使いきれずに保管したままになっている「もったいない食品」などを、那覇市内の郵便局窓口(郵便専門局は除く)にある「フードボックス」へ寄贈ください!

那覇市内の各子どもの居場所等でおいしい食事として活かされます。

**ご寄付いただきたい食品** ※保存がきくもの(アルコールは不可)

お米・粉もの・缶詰・レトルト食品  
インスタントラーメン等の乾麺・お菓子  
缶やペットボトルに入った飲料など

**寄付食品の条件**

- 未開封の食品 (包装や外装が破損していないこと、中身に異常がないこと)
- 常温で保存が可能な食品
- 賞味期限が1か月以上残っている食品
- 製造者名が記載されている食品
- お米は精米日から一年以内のもの (賞味期限が明記されていること)
- お米は精米日から一年以内のもの

※お寄せいただいた食品について、腐敗等、使用に適さないと判断した場合、処分させていただきます。

(担当:子どもと地域をつなぐサポートセンター系)

## 寄附者ご芳名

令和5年3月1日~令和5年3月31日までの寄附金状況(敬称省略)

1,523,632円

一般寄付

- ・前島友和会
- ・新城伸子
- ・ともかぜ振興会館
- ・前田運輸
- ・天久重機
- ・和興住宅
- ・ちゅいねつとなはチャリティ事業実行委員会
- ・にぬふあぶし上地京子
- ・70周年記念芸能チャリティ実行委員会
- ・小野建沖縄(株)中部センター
- ・小野建沖縄(株)西崎センター
- ・沖縄看護専門学校
- ・クラウドライク(株)
- ・荻堂重機
- ・大平機械
- ・城南フェニックス
- ・伊野波信行
- ・優歩秀・与那嶺
- ・安村美智子

おぎんスマート

- ・ちばりよーな〜ふあ 16件/11,900円
- ・な〜ふあゆいまーる 24件/28,300円

令和4年4月1日~令和5年3月31日

寄付金総額

12,190,344円



## あそびにおいで!児童館!!

児童館は、児童福祉施設のひとつで、0歳~18歳の子どもたちのあそび場・居場所として自由に利用できる施設です。あそびを通し、心身ともに豊かな成長を育むことを目的としています。放課後や休日のあそび場のほか、行事やクラブ活動、未就学児の親子を対象とした「つどいの広場」を併せて開設している児童館もあります。

那覇市内には現在11箇所の児童館があり、そのうち那覇市社会福祉協議会では、「金城児童館」「小禄児童館」「識名児童館」の3館を管理・運営しています。

利用については、各児童館へお気軽にお問合せください。

那覇市社会福祉協議会が管理・運営している児童館

小禄児童館(つどいの広場ほのぼの) 098-857-5377  
 識名児童館(つどいの広場ランラン) 098-854-9656  
 金城児童館(つどいの広場さんさん) 098-859-0099

その他 市内児童館

若狭児童館(つどいの広場よつば) 098-867-7266  
 くもじ・にじいろ館 098-862-1889  
 壺屋児童館 098-863-8682  
 国場児童館(つどいの広場ソレイユ) 098-855-2696  
 大名児童館(つどいの広場うふなー) 098-917-4069  
 安謝児童館 098-862-4341  
 久場川児童館 098-886-5674  
 古波蔵児童館(つどいの広場にここ) 098-831-6786



もくじ

あそびにおいで!児童館!!	1	令和5年度 事業計画	4・5	相談窓口	7
那覇市社協の子ども支援	2・3	活動アラカルト	6	ボランティアBox	8
児童館(金城・小禄・識名)・ファミリーサポートセンター 育児支援・子どもの居場所「糸」	7	子どもの居場所	7	フードドライブ募集、他	

※那覇市社会福祉協議会が実施する事業及び福祉サービスにおいては、個人情報保護規定を定め、個人情報の種類・利用の目的・提供方法について、適法かつ適切な方法で対応いたします。



# あそびにおいで！児童館！！



# 那覇市社協の子ども支援



**金城児童館**

那覇市総合福祉センター内に設置されている児童館です。小禄駅やバス停からも近く、複合施設ならではの利便性が備わっています。また、小、中、高校が隣接しているため、幅広い年齢の児童・生徒が居場所として毎日利用しています。遊びや勉強の場として活用されていますが、1番人気は広い遊戯室！天井も高く、ボールやバドミントンなど貸し出し遊具を使った運動遊びが思いっきり楽しめます。

また、つどいの広場「さんさん」の開設日には、担当保育士を配置して親子の交流の場を提供していますよ。どうぞ、お気軽にご利用ください。(担当:村吉)



**かなぐすくじどうかん**

【開館日】月～土曜日  
(日曜、※祝日、慰霊の日、年末年始お休み)※5月5日こどもの日は特別開館しています！

～つどいの広場さんさん開設日～  
毎週水・木・金 10時～13時  
(12時～13時の利用についてはご確認ください)



**小禄児童館**

小禄児童館の魅力は、なんといっても他学校・他学年の子ども達みんな仲がよいところ！児童館で意気投合して、男女問わず一緒にあそびだす子どもたくさんいます。一番人気は、遊戯室でのボールあそび。バスケットやバレーのほか、バドミントン、乳幼児さん用の遊具も多数あり、あそびや勉強など好きなことに没頭できる環境です。

また、乳幼児親子を対象とした「つどいの広場ほのぼの」も併せて開設しており、日常あそびのほか季節の行事や他親子との交流の場を提供しています。ベビーカーも常設していますので、月齢の低い子どもも楽しく過ごせますよ。(担当:吉居)



**おろくじどうかん**

【開館日】月～日曜日  
(第3日曜、※祝日、慰霊の日、年末年始お休み)※5月5日こどもの日は特別開館しています！

～つどいの広場ほのぼの開設日～  
毎週水・木・金 10時～13時  
(12時～13時の利用についてはご確認ください)



**識名児童館**

識名児童館は高台に位置し那覇を見渡せ、近くには世界遺産の識名園もあり緑に囲まれたのどかな環境で遊ぶ事ができます。魅力は、緑豊かな環境の中広いグラウンドや砂場・大きい滑り台が特徴で、鬼ごっこや野球・サッカーなど外で体を動かして遊べます。館内でもゆったりとした雰囲気の中で宿題をしたり、卓球やボール遊び・テーブルゲーム等皆で楽しめるおもちゃの貸し出しも充実しています。

「つどいの広場ランラン」として乳幼児親子がゆったりと遊べる部屋を常設しています。専任の職員も常駐し、日常の遊びや季節行事等親子同士の交流が楽しめますよ。(担当:長嶺)



**しきなじどうかん**

【開館日】月～日曜日  
(第3日曜、※祝日、慰霊の日、年末年始お休み)※5月5日こどもの日は特別開館しています！

～つどいの広場ランラン開設日～  
毎週火・水・木 10時～13時  
(12時～13時の利用についてはご確認ください)

## 那覇市ファミリーサポートセンター

支え・支えられるお互いさまの支援事業「ファミリーサポートセンター」が、活動を始めてから20年が過ぎました。保育サービス講習を修了した地域の協力会員(有償ボランティア)が、生後3ヶ月から小学校6年生までの子どもさんを、忙しい保護者に代わって児童クラブや保育園、習い事の送迎をしたり、保護者の急用による託児などを行い、安心して子育てできる環境づくりのお手伝いを続けています。サポーターの多くが「こんなサポートがあったらずいぶん助かったのに」と子育て時代の思いを振り返り活動しています。子どもたちの明るい成長がファミリーサポートセンターの願いです。(担当:外間)



ファミサポ保育サービス講習実習風景 2023年2月

## 育児支援家庭訪問事業

お気軽に  
お問合せください!!



この事業は身内や近隣から子育ての支援が得られなく困っている方、妊娠・出産等で育児に対して強いストレスを感じている方、養育上の問題を抱え支援が必要な方等に対し、家庭支援員が自宅に出向き、子育てのお手伝いと助言を行います。基本は、平日の8時～18時内で週1～2回、1回1時間程度の支援を行います。支援期間は1クール3カ月間、支援は無料で受けられます。家庭訪問による支援で育児の負担感を少しでも軽減し、ご家庭で安定した子どもの養育ができる事を目指しています(^^)

(育児支援家庭訪問事業:上原)

お問い合わせ:那覇市こどもみらい部子育て応援課子育て支援室 (TEL098-861-5026)

## 近所の子どもの居場所に行こう♪

那覇市内には約50か所の子どもの居場所があります。誰でも遊びに来てOKで、ご飯やおやつが食べられたり、遊べたり、勉強を教えてくれたりする場所です。居場所によって活動内容や雰囲気が違うので、自分に合う居場所も探してみてください。

那覇市社協では、子どもの居場所を応援する事業に取り組んでいます。HPには居場所の情報やマップ、活動紹介動画も載っています。「地域の子は地域で育てよう」を合言葉に、居場所を立ち上げたい人、ボランティアしたい人、応援したい企業など仲間も募集中♪(担当:浦崎)



最新情報は  
糸HPから



# 令和5年度 那覇市社会福祉協議会 事業計画

## 本会理念

### 『市民の笑顔あふれる支えあいのまちなは～信頼される社協を目指して～』

新型コロナウイルス感染症は、令和元年の発生から8回もの感染拡大の波を乗り越え3年が経過しました。政府は今春の収束に向けて感染対策の基本的対処方針の一部変更などが検討され、様々な自粛生活が徐々に解除され以前のような生活に戻りつつあります。しかし、物価高騰や長期化したコロナ禍で顕在化した経済的困窮世帯の増加、また、自粛生活により加齢に伴う心身の活力低下やDV・児童虐待の増加、ヤングケアラー、ひきこもりなど“制度の狭間”の問題等、複雑化し深刻な社会的課題となっています。これら課題に対応する取り組みとして、国においては「地域共生社会の実現」を目指した、具体的な施策として“包括的な支援体制の構築に向けた「重層的支援体制整備事業」への取り組みが全国的に加速しています。

地域では、コロナ禍が長期化する中でも感染対策をしながら、創意工夫した地域住民同士の人と人が繋がる新たな見守り活動が進められてきましたが、自粛期間が長期化したことにより、これまで見えていなかった地域生活課題が顕在化し包括支援体制の必要性は高まっており、社会的孤立など支援の行き届きにくい方へのアウトリーチを含めたアプローチ（支援のあり方）が喫緊の課題となっています。

本会は、コロナ禍で直面する課題や新たな取り組み、様々な地域生活課題の対応に向けて、多様なネットワークをつくるのが重要な役割となり、地域の問題解決を図るために県・那覇市、自治会、民生委員・児童委員、社会福祉法人及び福祉施設、地域住民ボランティア、さらには福祉以外の分野も含む幅広い関係者や企業等と連携を強化し、デジタル技術を活用しながら、工夫をこらした活動を共有し連携・協働することで地域福祉の推進を図って参ります。

## 重点項目

1. コミュニティソーシャルワーク機能の強化
  - ・校区まちづくり協議会、福祉団体や企業等との連携による地域見守り体制強化
  - ・社会福祉法人等による地域貢献事業の取り組み推進
2. 総合相談支援体制の構築及び強化
  - ・生活困窮者に対する包括的支援体制の整備
  - ・権利擁護センター設置に向けた取り組み
3. 子どもや高齢者の居場所等ネットワーク化と食支援による企業連携
4. ボランティア活動強化及び担い手の発掘
5. 介護事業等の経営改善と自主財源の充実強化
6. 第5次強化発展計画及び第3次地域福祉活動計画の策定事業

## 実施事業

### I 法人経営部門（企画総務課）

適正な法人運営や事業経営を行うとともに、総合的な企画や各部門間の調整等を行う社協事業全体のマネジメント業務にあたります。加えて、地域福祉活動を

安定的に持続させるため、組織や財源基盤の確立を目指します。

1. 会務の運営
2. 法人運営・経営の適正化と透明性
3. 人材育成及び人事管理
4. 広報活動
5. リスク管理やコンプライアンスに関する管理体制
6. 第4次強化発展計画の評価及び次期計画の策定
7. 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動
8. 重度心身障害者医療費等貸付事業（市補助）

### II 地域福祉活動推進部門（地域福祉課）

地域住民や多様な組織・関係者の連携・協働による地域生活課題の解決や地域づくりに向けた取り組みの支援、福祉教育・ボランティア活動を通じた地域住民の主体形成、地域の組織・関係者の協働を促進し、地域福祉推進の中核的な役割を果たします。地域の人材・拠点資源の掘り起こしを行い、住民参画により誰もが参加できるネットワークづくりの契機とします。

1. 安心生活創造推進事業（市受託）
  - 関係機関との連携ネットワークづくり
2. ボランティア振興事業（市補助）
  - ボランティア・市民活動センター支援体制の強化
  - 福祉教育・ボランティア学習の推進
  - 災害ボランティアセンターの運営及び災害時における支援体制の構築
3. 生活支援体制整備事業（市受託）
4. 那覇市地域支えあい訪問型サービス事業（市受託）
5. 那覇市地域ふれあいデイサービス事業（市受託）
6. 子どもの支援団体等へのサポート事業「糸」（市受託）
7. 地域福祉財源の造成、助成事業の実施
8. 共同募金運営委員会と連携した共同募金・歳末たすけあい運動の実施
9. 第5次地域福祉計画及び第3次地域福祉活動計画の策定事業

### III 相談支援・権利擁護部門（地域福祉課）

地域住民のあらゆる地域生活課題を受け止め、地域での生活支援に向けた相談・支援活動、権利擁護支援、情報提供・連絡調整を行います。

1. 日常生活自立支援事業（県社協受託）
2. 那覇市生活保護世帯金銭管理支援事業（市受託）
3. 法人成年後見事業
4. 生活福祉資金貸付事業（県社協受託）
  - コロナ禍における生活困窮者自立支援制度の対応と低所得者等への支援
5. ふれあいのまちづくり事業（ふれあい相談室）（市補助）

○総合相談体制の構築

### IV 介護・生活支援サービス部門（在宅福祉課）

介護保険サービスや障害福祉サービス、行政からの受託で行うその他のサービスを提供します。その人らしい生き方・生活を尊重するため、必ずしも制度の枠にとらわれることなく、市民ニーズに基づく新たなサービス開発も目指していきます。

1. 居宅介護支援事業
2. 通所介護事業（デイサービスあしびなー）
3. 訪問介護事業・障害福祉サービス（ホームヘルプステーションわかば）
4. 相談支援事業・障害児相談支援事業（障がい者生活支援センターゆいゆい）
5. 障がい者ピアサポート事業（市受託）
6. 移送サービス（リフト付きバス運行事業〔市受託〕・一般旅客運送事業）

### V 指定管理運営事業（5年契約5年目）及び子育て支援事業（福祉施設課）

1. 那覇市総合福祉センター指定管理運営
2. 老人福祉センター・憩の家（金城・識名・小禄）の指定管理運営
3. 児童館（金城・識名・小禄）の指定管理運営
4. つどいの広場事業（市受託）
5. 那覇市ファミリーサポートセンター事業運営（市受託）
6. 育児支援家庭訪問事業における家庭支援員派遣業務（市受託）

## 令和5年度 那覇市社会福祉協議会 予算

### 収入の部

	勘定科目（大）	令和5年度予算額（円）	構成率%
1	会費	7,000,000	0.9%
2	寄付金	9,500,000	1.2%
3	共同募金	21,840,000	2.7%
4	市補助金	43,935,000	5.5%
5	市受託金	316,402,000	39.6%
6	県社協受託金	26,449,000	3.3%
7	介護保険・障害福祉サービス	244,927,000	30.6%
8	助成金収入・事業収入 雑収入・利息収入・その他収入	14,518,000	1.8%
9	拠点区分間繰入金収入 基金・繰越金等	115,207,000	14.4%
	合計	799,778,000	100.0%

### 支出の部

	勘定科目（大）	令和5年度予算額（円）	構成率%
1	人件費支出	563,548,000	70.5%
2	事務費支出	31,109,000	3.9%
3	事業費支出・固定資産支出	152,628,000	19.1%
4	分担金・助成金・負担金 借入金利息	11,793,000	1.5%
5	拠点区分間繰入金支出	25,342,000	3.1%
6	固定資産支出・積立預金積立	150,000	0.0%
7	その他の支出・予備費	15,208,000	1.9%
	合計	799,778,000	100.0%



## 那覇市地域ふれあいデイサービス「華富会(かふう)」開所式

3月14日(火) ホワイトデーの日に、市内134箇所目となる、那覇市地域ふれあいデイサービス「華富会」が開所しました。那覇社協も入居している、那覇市総合福祉センター1階の、母子父子センターを利用している活動になります。運営には会長の儀間加代子さんをはじめ、那覇市母子寡婦福祉会の職員の皆さんが、ボランティアとして協力してしてくれます。どなたでも無料で参加できるので、まずはお気軽にお越しください! 待ってまーす☆(担当: 山城 泰一郎)



那覇市地域ふれあいデイサービス「華富会」  
会 長: 儀間加代子  
活動日: 毎月 第2.4 火曜日 10時  
場 所: 那覇市総合福祉センター1階 母子父子センター



## ふれあい・いきいきサロン第75号 健康体操クラブ開所式



宇栄原団地内に令和5年3月22日に75カ所目となるふれあい・いきいきサロンの開所式を開催しました。宇栄原団地内の高齢化率は50%とされています。団地内の高齢化問題やコロナ禍で自粛生活が余儀なくされたことにより心配されるフレイル問題などを少しでも軽減できればと住民からの声かけで始めました。サロンは毎週水曜日10時から介護老人保健施設養生の里や訪問看護ステーションはびなすからボランティアで理学療法士が派遣されています。水曜日が待ち遠しくなるみんなの笑顔があふれる居場所を期待しています。(担当: 前川)

## ことしも満開 利用者との思い出のアマリリス

金城のセンター横にある花壇のアマリリスが満開に咲いています。コロナ禍初めの閉館が続いていた頃、90歳になる利用者から「アマリリスの球根が沢山あるから取りに来ないか」と電話をいただきました。喜んで取りに伺い、閉館中に20個の球根を植えました。

昨年から見事な花が咲きはじめ、嬉しくなり、頂いた利用者から電話をかけると入院中でした。退院後、元気なお姿を見せに来てくれましたが、その後、天寿を全うされました。

ことしも満開になったアマリリス。あの優しい笑顔にまた会いたいなと思いました。(担当: 十文字)



## お疲れ様でした! 子どもの居場所「ユイマール塾よぎ・なかいま」



子どもの居場所「ユイマール塾よぎ・なかいま」が3月24日をもって11年間の活動に幕を下ろしました。2011年から、与儀八三会館などで学習支援や遊びの場として活動し、地域のみなさんに愛され、たくさん子ども達の成長を見守ってきました。代表の宮城さんが75歳を迎え、後継者も探しましたが残念ながら見つからず、閉じることを決めました。

「11年間、子どもたちが利用してくれたということは“居場所”が必要ということ。子どもたちの受け皿を大切にしたいです。宮城さんに教えてもらった思いのバトンをつないでいきたいと思います。居場所づくりに興味のある方は、ぜひ社協にご相談ください! (担当: 山城)



## なは社協 相談窓口のご案内

### ふれあい福祉相談室 ☎ 857-7780

生活上の心配ごと、悩みごと、どのようなことでも気軽に相談できる一般相談・司法書士相談があります。(秘密は厳守で相談は無料です)

生活福祉資金貸付事業 低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者の属する世帯に対する資金貸付

司法書士専門相談 毎月 第2金曜日 / 午後2時~4時 予約制  
弁護士専門相談 奇数月 第4金曜日 / 午後2時~4時 予約制

### ボランティア活動・行事用保険 ☎ 857-7766

ボランティア活動・行事用保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや賠償を補償します。

### デイサービスあしびなー ☎ 080-1739-1355

利用者の方々が住み慣れた地域から通い、日々、生きがいのもてる暮らしを応援し、ご家族の身体的、精神的な負担を軽減します。

### 障がい者生活支援センター「ゆいゆい」 ☎ 891-8454

在宅で生活する障がい者が「自分らしく」暮らしていけるように支援をしています。  
FAX.857-6052  
● ピア(同じ仲間)サポート ● サービス利用計画の作成

### 地域福祉権利擁護センター ☎ 857-4525

日常生活自立支援事業 FAX.857-6052  
認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などで、自分で判断することが難しい方々の福祉サービスの利用手続きや、医療費・公共料金の支払い等の日常的な金銭管理のお手伝い、書類の預かりサービスを契約に基づいて行っています。

### 居宅介護支援事業 ☎ 891-8236

FAX.859-8388  
安心して在宅生活が営めるように、家族、医療、介護保険サービス事業所等と連携を図ると共に、社会資源を活用しながら支援を行ないます。

### ホームヘルプステーションわかば ☎ 859-8383

FAX.859-8388  
ご自宅に介護専門職が訪問し、身体介護及び生活支援サービスを提供します。  
● 訪問介護 ● 総合事業 ● 障がい福祉サービス

広告

医療保険療養費支給申請ができます

## ご自宅や介護施設まで出張施術します

琉球治療院

詳しくはwebを検索! 琉球治療院 検索

お気軽にお問い合わせください 【営業時間 9:00~18:00】 ☎ 0120-680-006

治療内容 はり、お灸、マッサージ

沖縄本島全域、および宮古島、伊良部島、石垣島、八重山諸島、久米島、伊江島で訪問治療します。